ご自宅でできる風水害対策

風水害による被害を最小限にくい止めるには、事前の備えが必要です。
ここでは、日頃の備え、避難の際の心得など、ご自宅でできる対策についてまとめました。

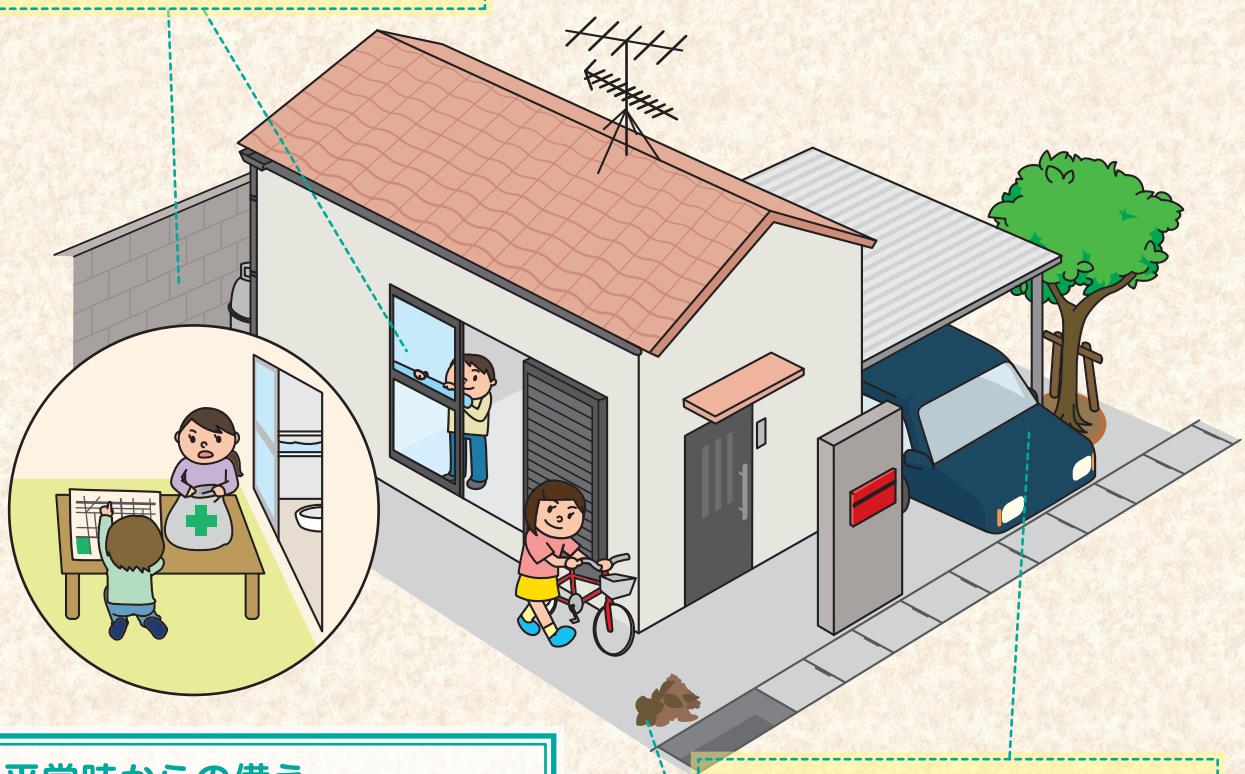
台風や集中豪雨がくる前に

外壁・ベランダ・窓などの備え

・壁に亀裂や腐りなどがないか点検しましょう。
・雨戸にがたつきはないか点検しましょう。
・プロパンガスのボンベはしっかり固定されているか点検しましょう。
・雨どいを掃除し、排水をスムーズにしておきましょう。
・ベランダの植木鉢など、風で飛ばされそうなものを室内へ入れましょう。
・窓が割れた時のガラスの飛散を防ぐため、テープを貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしたりしておきましょう。

損害保険の加入

・火災保険のなかには、火災だけでなく、台風・暴風や洪水、床上浸水、落雷などで家が損害を受けた場合に補償されるものがあります。
・被害にあった後の生活再建に役立つ火災保険の加入をご検討ください。



平常時からの備え

①ハザードマップで地域の災害の危険性を確認しておきましょう。
②災害の種類ごとに避難場所を確認し、安全な避難経路を決めておきましょう。
③ラジオやスマホ等で市町村や気象台からの情報を確認できるようにしておきましょう。
④非常持ち出し品・備蓄品（3日分以上の食料・飲料水等）を準備しておきましょう。
⑤家族で防災会議を開いて、①～④を確認しておきましょう。

塀や庭などの備え

・ブロック塀にひび割れや破損がないか点検しましょう。
・側溝や排水溝のゴミや木の葉などを取り除き、水はけをよくしておきましょう。
・庭木に支柱を立てたりして補強しておきましょう。
・庭の物干し竿や自転車など、風で飛ばされそうなものがないか点検しておきましょう。
・崩れそうながけがあれば、ビニールシートなどで覆い、雨の浸透を防止しておきましょう。